



沼中だより

〒059-1301
東開町6丁目1番2号
TEL 55-0340
FAX 55-0341

【学校教育目標】 高い知性・豊かな心情・強い身体

学校 HP
はこちら
から⇒



「こどもどまんなか」の学校を目指して

校長

始業式や入学式で、次のような内容をお話ししました。

沼ノ端中の生徒として身に付けてほしい大切な力は、
【挑戦する力】 【客観的に見る力】 【共感する力】 の3つです。

1つ目の【挑戦】です。

中学校は、保護者や大人に支えてもらえる最後の期間になるかもしれません。だから、今のうちに、失敗を恐れず、恥ずかしさを捨て、何事にも精一杯、挑戦してほしいです。

2つ目の【客観】です。

もう一人の自分から、自分を見つめる力のことです。自分の感情を冷静に観察し、自分は何を考えたか、どのような行動をとりたくなったか、その行動が社会人として適切なのか、もう一人の自分によく聞いてください。自分を見つめる質が高くなれば、あなたの行動や挑戦は、周りの人に理解され、支えてもらえます。

3つ目の【共感】です。

同世代には、自分の感情を上手に表せず、尊厳やテリトリーに土足で踏み込む人がいるかもしれません。そんなとき、相手に振り回されることなく自分の信念を貫きつつも、その人の感情やその人が大切にしたい尊厳に思いをはせることが大切です。その姿勢は、いつの日か、ともに手を取り合い、一人では為し得ない挑戦を果たすことにつながります。

学校は、こうした力（資質・能力）を育む機会にあふれています。これを逃さず、いつでも資質・能力が発揮されるようになるには、生徒の主体性が鍵となります。つまり教員をはじめとした大人たちが、生徒一人一人を人格者として尊重し、生徒が自分で決める機会を増やししながら、「やればできる」という実感につなげていくことが大切です。

「こどもどまんなか」の学校を目指し、【挑戦】【客観】【共感】の力が発揮されるよう努めてまいります。一年間、どうぞよろしく願いいたします。